

NTCIR-14 キックオフイベント

2018年3月20日

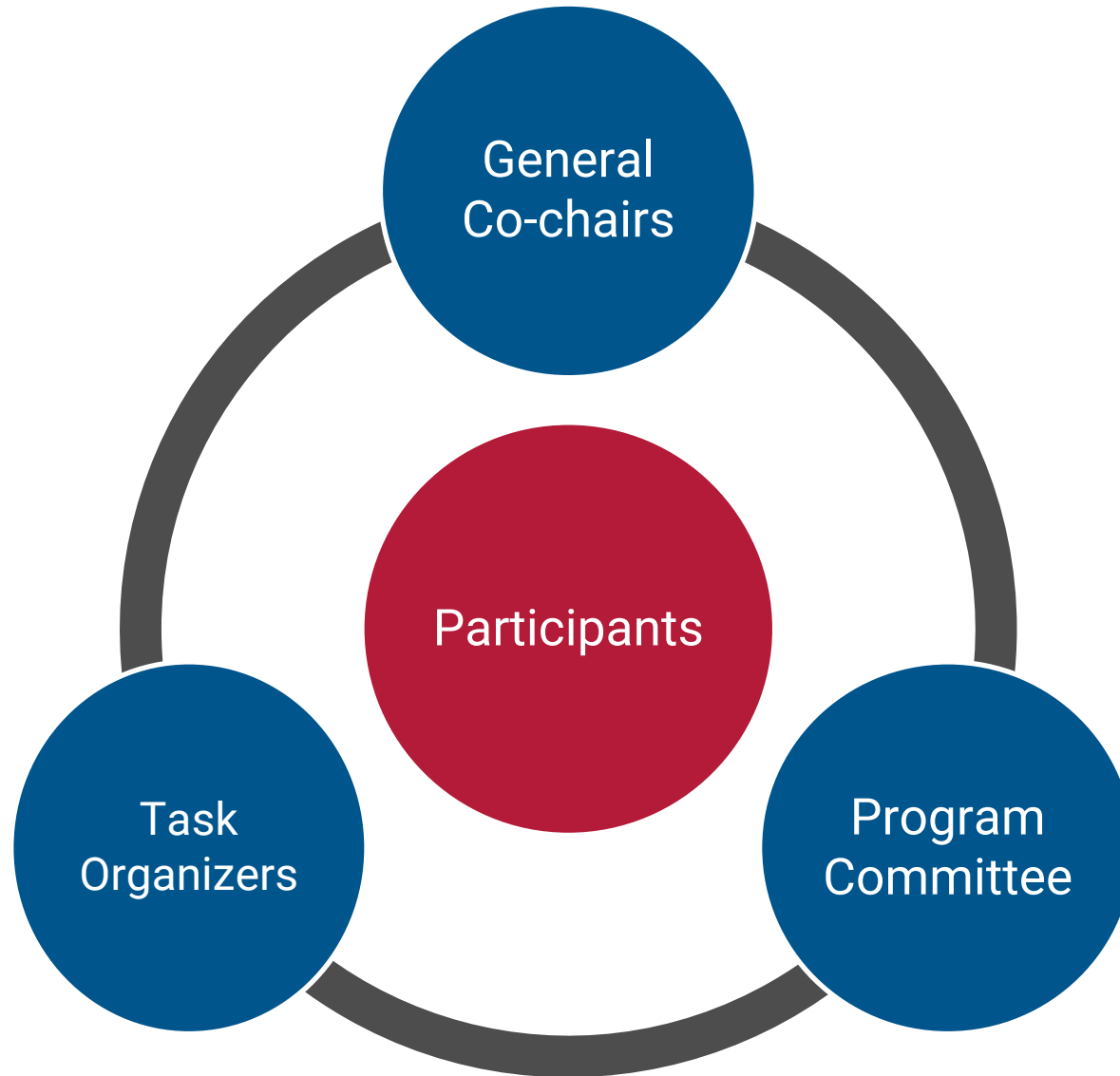
英語セッション: 13:00 ~ 14:30

日本語セッション: 14:45 ~ 16:15

- **NTCIRの概要**
- **NTCIR-14の概要**
- **タスク紹介 (7 min x 6 tasks)**
- **参加のメリット**
- **参加方法**
- **重要な日程**
- **Q & A**

NTCIRの概要

NTCIR-14の概要





Charles L. A. Clarke

Facebook, USA

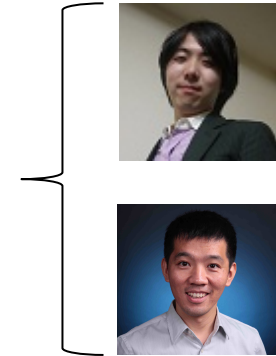


神門 典子

国立情報学研究所

Program Committee (PC)

- Makoto P. Kato (Co-chair, Kyoto University, Japan)
- Yiqun Liu (Co-chair, Tsinghua University, China)



Ben	Carterette	University of Delaware
Hsin-Hsi	Chen	National Taiwan University
Tat-Seng	Chua	National University of Singapore
Maarten	de Rijke	University of Amsterdam
Nicola	Ferro	University of Padova
Kal	Jarvelin	University of Tampere
Gareth	Jones	Dublin City University
Mandar	Mitra	Indian Statistical Institute
Douglas	Oard	University of Maryland
Tetsuya	Sakai	Waseda University
Mark	Sanderson	RMIT University
Ian	Soboroff	NIST
Emine	Yilmaz	University College London

タスクごとに日程が一部異なる場合があります

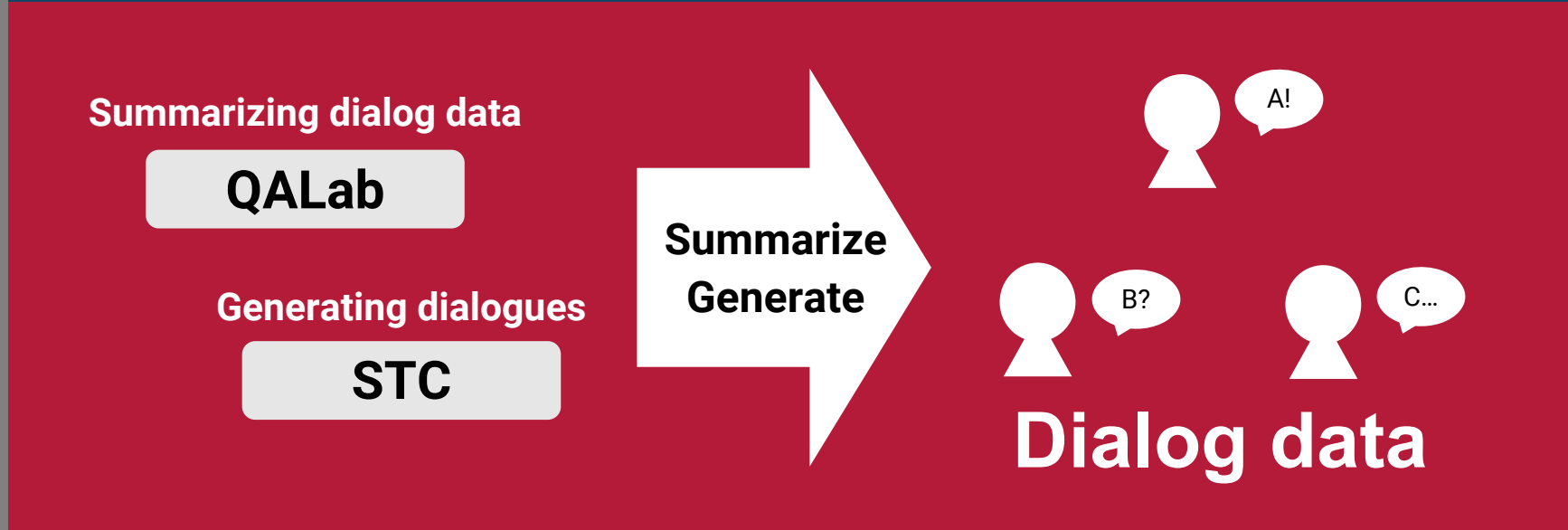
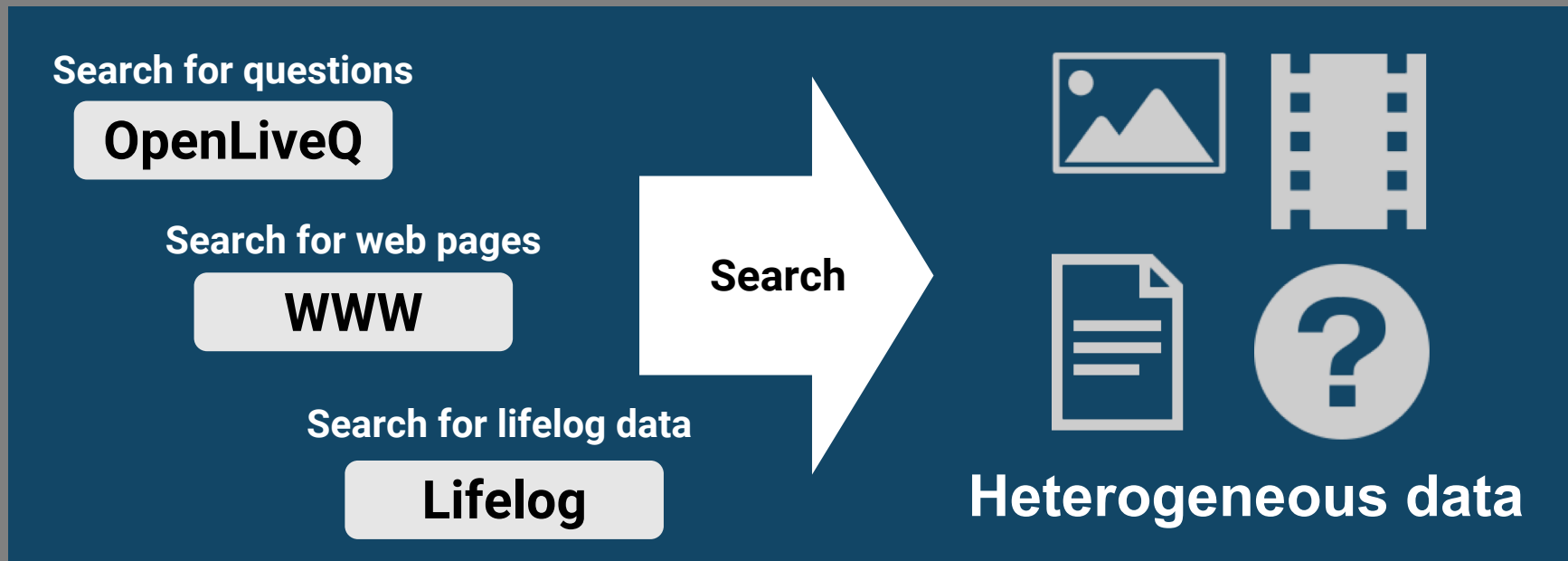
Date	Event
Mar 20, 2018	キックオフイベント
Jun 2018	タスク参加登録締切
Jun 2018	データセット公開
Jun-Jul 2018	予備ラン
Aug-Oct 2018	フォーマルラン
Feb 1, 2019	評価結果返却期限
Feb 1, 2019	ドラフト版タスク概要論文公開
Mar 15, 2019	ドラフト版参加者論文投稿締切
May 1, 2019	カメラレディ投稿締切
Jun 2019	NTCIR-14 Conference

- **LNCSからポストカンファレンス
論文集を公開予定**
 - 選ばれた論文のみ推薦される予定
- **NTCIRに良い論文を投稿して
LNCSから出版しましょう**

暫定版日程 (詳細は後日通知予定)

Jun 17, 2019	推薦論文通知
July 15, 2019	推薦論文投稿期限
August 5, 2019	カメラレディ論文投稿締切
October 2019	ポストカンファレンス論文集公開

1. 多様なデータへの情報アクセス
2. 対話生成・解析
3. 情報アクセスコミュニティのメタ研究



- **CORE**

- Personal Lifelog Organisation & Retrieval (Lifelog-3)
- Open Live Test for Question Retrieval (OpenLiveQ-2)
- QA Lab for Politics Minutes (QALab-PoliInfo)
- Short Text Conversation (STC-3)
- We Want Web (WWW-2)

- **PILOT**

- CLEF/NTCIR/TREC REproducibility (CENTRE)

参加方法

参加方法

1. タスクの内容と参加案内を熟読
2. 質問があればタスクオーガナイザへ連絡
3. 参加タスクを決める
4. NTCIR Webサイトから参加登録
5. 同意書に必要事項を記入し郵送
6. 参加タスクのMLやWebサイトの更新をフォロー

ぜひタスクオーガナイザ
にフィードバックを

1. ランの提出

2. NTCIR-14 conferenceへの論文投稿

- 構築したシステムや手法の公表

3. NTCIR-14 conferenceへ参加し発表

- すべてのグループがポスター発表をすることになっています
- タスクオーガナイザからの推薦により口頭発表の機会もあります

参加のメリット (学生の方へ)

- **すぐに始められる**

- 実験データの提供
- 洗練された評価指標

- **目立つ**

- あなたのアイデアや成果を産学へ公表するチャンス

- **業績**

- 他の参加者との比較による公正な議論
- 次のステップについて国際コミュニティと意見交換

- **多様なタスク**

参加のメリット (企業の方へ)

- **プレゼンスの向上**

- 顧客に対して,
同業他社に対して

- **公正なベンチマーク**

- 社内ベンチマークは第三者による再現が難しい
- 外部へのアピール

- **開発の促進**

- 自社製品のブラッシュアップやバグ取りが短期間で集中的にできる

- **研究資源への早期アクセス**

- タスクで構築された様々なリソースを一般公開より先に利用可能

- **NTCIRの14回目のサイクル**
 - 2019年16月に成果報告会
- **6つの魅力的なタスク**
 - 世界中の先導的研究者によって運営
- **イノベーティブな研究のための議論の場**
 - コミュニティベースの利を活かして意見交換

皆様のご参加をお待ちしております



<http://research.nii.ac.jp/ntcir/ntcir-14/>

ご参加ありがとうございました

お問い合わせはNTCIR事務局まで
ntc-secretariat @nii.ac.jp

Q & A?